

## 令和8年度熊本市観光消費動向等調査・分析業務 基本仕様書

### 1 業務名

令和8年度熊本市観光消費動向等調査・分析業務

### 2 業務の目的

本市では、「熊本市観光マーケティング戦略（令和6年（2024年）3月策定）」において、市場調査に基づく施策の検討・検証を行うこととしている。

本業務は、クレジットカード等のキャッシュレスデータ等を活用し、国内外の観光客の消費動向等を分析することで、効果的な誘客や受入れ施策の展開、施策事業の効果検証等に活用することを目的とする。

### 3 履行場所

委託者の指定する場所

### 4 履行期間

契約日から令和8年（2026年）11月30日まで

### 5 業務内容

#### (1) 本市観光消費動向等の把握・分析

クレジットカード等のキャッシュレス決済データ等を利用して、熊本市における旅行者の消費額等のデータ収集・分析を行うこと。

##### ア 利用データ

クレジットカード等のキャッシュレス決済データ等を利用すること。

上記のほかに、その他取得可能な既存データ等を利用することも可能とする。

##### イ 調査対象期間

令和6年（2024年）5月～令和8年（2026年）4月まで

上記対象期間において、年間毎の比較分析を行うこと。

##### ウ 調査地域

熊本市（熊本県）

##### エ 調査対象者

調査期間中に本市を訪れた国内・訪日外国人旅行者

※県内在住の市内旅行者を含む。

##### オ 調査項目

本市における消費動向について、キャッシュレス決済データ等を活用し、以下の分析軸を例に分析すること。

(国内・訪日外国人旅行者共通)

①本市来訪者の属性別の傾向（国地域、性別、年代、居住地、年収等）

- ②本市来訪者の消費動向（消費単価、消費項目ごとの割合など）
- ③市内観光エリア毎の来訪者の傾向
- ④市内観光エリア毎の来訪者の消費動向
- ⑤月・日・時間帯別での消費傾向
- ⑥本市来訪者の市内及び市外の周遊状況

※上記以外に効果的と思われる分析項目等があれば積極的に提案すること。

## (2) 主要事業の効果検証

本市の主要施策について、消費動向等に基づき事業効果を分析・検証すること。

例)

- ・火の国まつり
- ・熊本城マラソン
- ・秋のくまもとお城まつり
- ・Lux Night KUMAMOTO
- ・熊本城ホールイベント、MICE 等

## (3) 施策立案の提示

(1)～(2)で得られた分析をもとに、次年度事業に活用できる具体的な施策立案を提示すること。

## (4) 報告書の作成

(1)～(3)の調査項目について、下記のとおり報告書を提出すること。

また、当該報告書は、調査項目それぞれの特徴、傾向等を分析し、その結果を文章で整理するとともに、必要に応じて、グラフ、表等の図によって補足するものであること。

ア 中間報告

令和6年5月～令和8年4月までの調査期間における(1)～(2)の内容について、令和8年8月末までに報告書を提出すること。

イ 最終報告

令和6年5月～令和8年4月までの調査期間における(1)～(3)の内容について、令和8年11月末までに報告書を提出すること。

## 6 成果品の提出

### (1) 成果品

下記報告書について、それぞれA4紙、電子媒体（PDFファイル）で提出すること。

ア 中間報告書

イ 最終報告書

### (2) 納期

ア 中間報告書：令和8年8月末まで

イ 最終報告書：令和8年11月末まで

## 7 留意事項

- (1) 本業務委託の成果物に係る著作権は基本的に本市が保有するものとする。
- (2) 受託者は適宜、業務の進捗状況について委託者に報告するとともに、協議、説明、承認を要する業務については都度、確認を取りながら業務を進めるものとする。
- (3) 成果物を納品する前に、委託者に対し分析結果に関する説明を行うとともに、承認を得た上で納品を行うこと。
- (4) 本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者の協議のうえ定めるものとする。